

福祉生活病院常任委員会資料

(平成26年8月21日)

【件名】

- 1 厚生病院における院内トリアージ実施料の誤請求について
(病院局総務課) …… 1
- 2 中央病院建替整備基本・実施設計業務の調達について
(病院局総務課) …… 2

病 院 局

厚生病院における院内トリアージ実施料の誤請求について

平成26年8月21日
病院局総務課

厚生病院で本年2月より診療報酬算定を行っている「院内トリアージ実施料」について誤請求がありましたので報告します。

1 事案の概要

(1) 概要

受診者が複数いなければ算定できない院内トリアージ実施料を1人の場合でも算定していたもの

(2) 誤請求の経緯等

①院内トリアージ実施料の算定開始時期：平成26年2月1日

②誤請求の原因

・受診者が複数いない場合は算定不可とする厚生労働省の取扱（疑義解釈）を見落としていたため

③誤請求の対象者

2月から6月末までの間の院内トリアージ実施料算定者数：3,774人

誤請求の人数 138人

<参考：院内トリアージ実施料の概要>

通常の診療時間外に受診した初診患者に専任の看護師等が患者の状態を評価し、診療の優先順位をつけた場合に、一患者当り100点（1,000円）を算定

2 再発防止対策

(1) 会計伝票にトリアージを行う看護師が算定の可否をチェックする欄を追加し、誤請求を防止するとともに取扱を徹底（6/30から実施）

(2) 受診者が1人の場合の算定可否判断が確実に行えるよう、電子カルテシステム上でのチェック方法を検討中

3 謝罪等の対応

(1) 謝罪、返金処理

誤請求の対象者に文書で謝罪し、個別に返金処理を案内
各保険者に対し誤請求に係る保険請求を取り下げ

(2) 謝罪文書の掲示

院内に謝罪文書を掲示するとともにホームページに謝罪文書を掲載

(3) 請求事務の適正な執行に関する文書の発出

病院局から両県立病院に今回の件を踏まえた事務処理の適正な執行に関する文書を7月29日付けで発出

中央病院建替整備基本・実施設計業務の調達について

平成26年8月21日
病院局総務課

中央病院建替整備基本・実施設計業務（H26.6補正予算で計上）の調達について現在の状況等について報告します。

1 業務名 鳥取県立中央病院建替整備基本・実施設計業務

2 予算額 338,951千円

3 調達方法 公募型プロポーザル方式

4 主な参加資格要件

- ・2者で構成された設計共同体（JV）であること。
- ・過去10年間に同種業務実績を有する者であること。
- ・過去10年間に同種業務実績を有する管理技術者の配置など、一定要件を満たす技術者を配置できる者であること。

5 応募状況と今後のスケジュール

(1) 応募状況 7組のJVが参加表明（いずれも二次審査（技術提案審査）へ）

【参加表明業者一覧】

代表者 (所在地)	(株)内藤建築事務所 (京都市)	(株)日建設計大阪オフィス (大阪府)	(株)石本建築事務所 (東京都)
構成員 (所在地)	(有)羽子田設計事務所 (米子市)	(有)安本設計事務所 (倉吉市)	(株)桑本建築設計事務所 (米子市)
代表者 (所在地)	(株)佐藤総合計画 (東京都)	(株)久米設計大阪支社 (大阪府)	(株)梓設計大阪支社 (大阪府)
構成員 (所在地)	(株)白兔設計事務所 (鳥取市)	(株)桑本総合設計 (米子市)	(有)アーキテック (鳥取市)
代表者 (所在地)	(株)日本設計 (東京都)		
構成員 (所在地)	(株)本間設計事務所 (鳥取市)		

(2) 当面のスケジュール

- ・技術提案書の公開ヒアリング及び評価委員会による審査

日時：9月29日（月） 午前10時20分

会場：県庁第2庁舎4階22会議室

- ・設計工期

平成26年10月中旬～平成28年5月末

（H28年秋頃 新病院建設工事着手（H30年秋頃 新病院稼働））

6 評価委員会の委員構成

中山 茂樹 氏（千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学専攻教授）

窪田 敏行 氏（近畿大学名誉教授）

虎井 佐恵子氏（鳥取県看護協会会長）

井本 芳子 氏（中央病院患者家族代表）

日野 理彦 氏（中央病院長）